

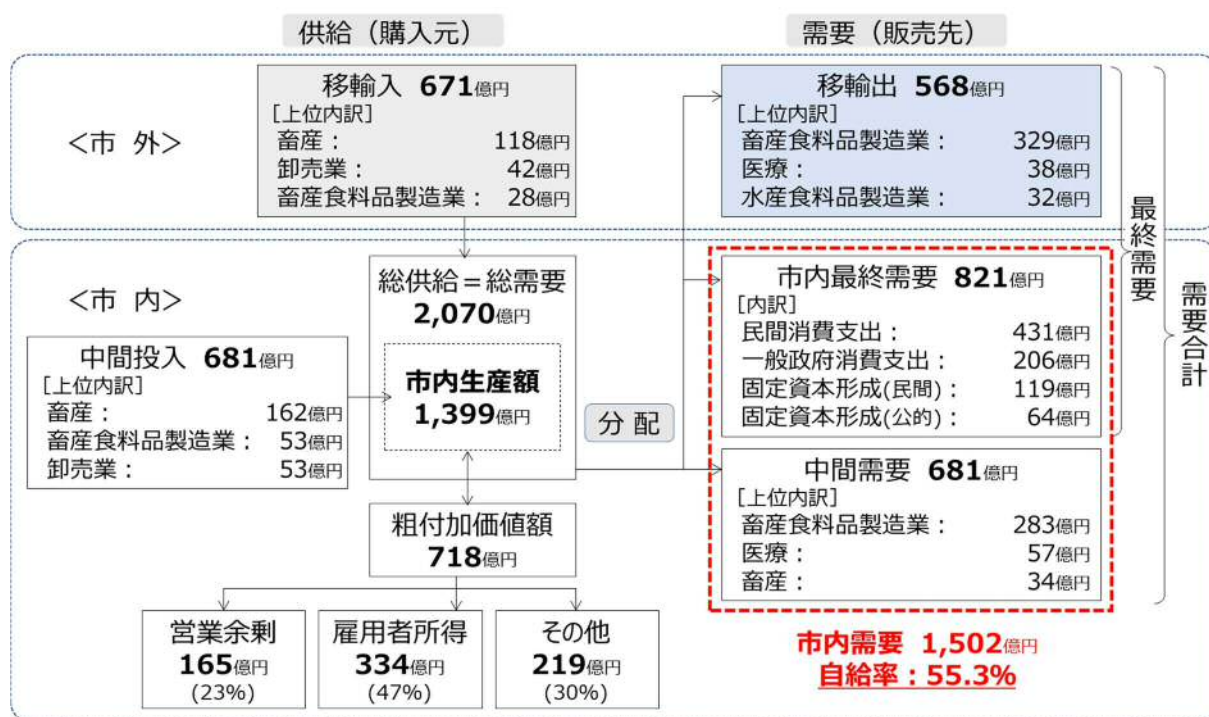
2. 産業連関表からみた阿久根市の経済構造

2020 年阿久根市産業連関表 ver. 1（統合 3 部門表）から阿久根市の経済構造についてみてみた。

（１）阿久根市の経済構造

2020 年阿久根市産業連関表 ver. 1 による市内生産額は 1,399 億円である（対象年が異なるが、2015 年鹿児島県産業連関表の県内生産額は 9 兆 8,699 億円。市内生産額は県全体の 1.4%）。原材料やサービス等の購入額である「中間投入額」は 681 億円で、市内生産額の 48.6%と推計される。市内生産額から中間投入額を差し引いた粗付加価値は 718 億円で、市内生産額の 51.4%と推計される。市内で生み出された粗付加価値額 718 億円に対し、市内で必要とされる需要額（消費支出、資本形成、在庫純増の合計）は 1,502 億円であり、需要超過が生じている。

〔2020 年阿久根市の財・サービスの流れ〕



（２）阿久根市の財・サービスの流れ

阿久根市の財・サービスの流れについてみると、2020 年の阿久根市では「畜産」、「畜産食料品製造業」、「卸売業」などから 681 億円を中間投入して 1,399 億円を生産し、718 億円の粗付加価値を創出している。

粗付加価値額については、営業余剰（165 億円）、雇用者所得（334 億円）、その他（219 億円）に分配されており、労働分配率は 47%となっている。

生産された財・サービス（2,070 億円）は、568 億円が移輸出、1,502 億円が市内需要（中間需要＋市内最終需要）に向けられており、市内需要に不足する 671 億円の財・サービス

が移輸入され、自給率は 55.3%となっている。

$$\text{自給率} = (\text{総需要} - \text{移輸出} - \text{移輸入}) \div (\text{総需要} - \text{移輸出}) \times 100$$

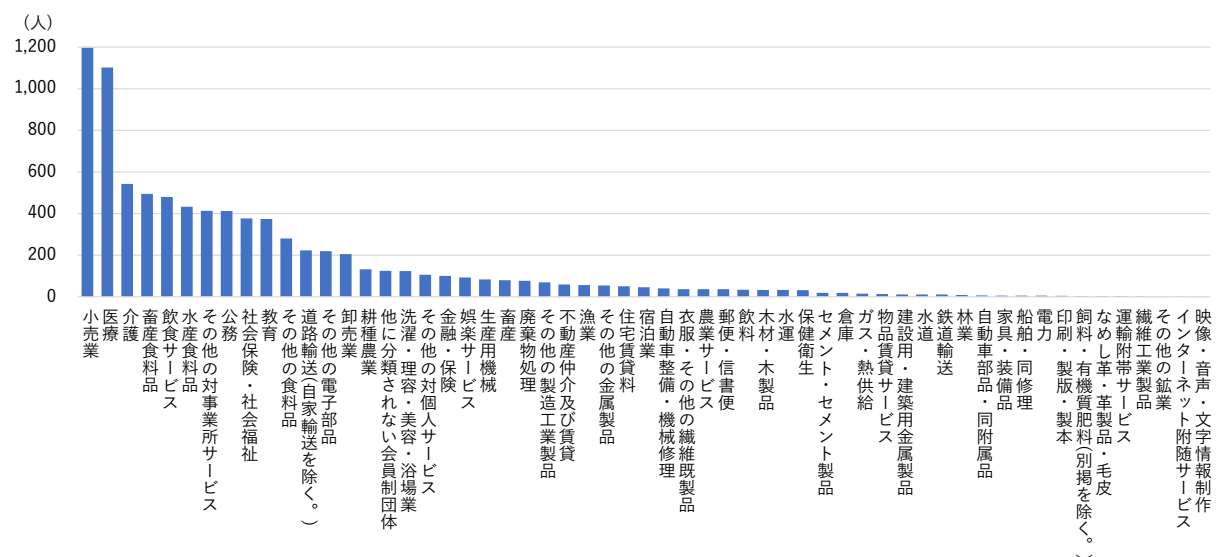
3. 阿久根市経済の「強み」

阿久根市経済の「強み」となり得る産業について、「雇用貢献産業」、「基盤産業」、「基幹産業」の3つの視点で分析した。

(1) 雇用貢献産業

地域雇用に貢献する(＝吸収する)産業として、産業部門別の従業者数が多い部門をみると、「小売業」が1,197人(14.2%)で最も多く、次いで「医療」(1,102人、13.1%)、「介護」(543人、6.4%)等が上位となっている。

〔産業部門別従業者数〕(単位：人)



順位	109部門	従業者数	構成比
1位	小売業	1,197	14.2%
2位	医療	1,102	13.1%
3位	介護	543	6.4%
4位	畜産食料品	495	5.9%
5位	飲食サービス	480	5.7%
6位	水産食料品	433	5.1%
7位	その他の対事業所サービス	413	4.9%
8位	公務	412	4.9%
9位	社会保険・社会福祉	377	4.5%
10位	教育	374	4.4%
11位	その他の食料品	280	3.3%
12位	道路輸送(自家輸送を除く。)	223	2.6%
13位	その他の電子部品	219	2.6%
14位	卸売業	205	2.4%
15位	耕種農業	132	1.6%
16位	他に分類されない会員制団体	125	1.5%
17位	洗濯・理容・美容・浴場業	124	1.5%
18位	その他の対個人サービス	106	1.3%
19位	金融・保険	100	1.2%
20位	娯楽サービス	93	1.1%
21位	生産用機械	83	1.0%
22位	畜産	80	0.9%
23位	廃棄物処理	77	0.9%
24位	その他の製造工業製品	69	0.8%
25位	不動産仲介及び賃貸	59	0.7%
26位	漁業	56	0.7%
27位	その他の金属製品	54	0.6%
28位	住宅賃貸料	51	0.6%
29位	宿泊業	46	0.5%

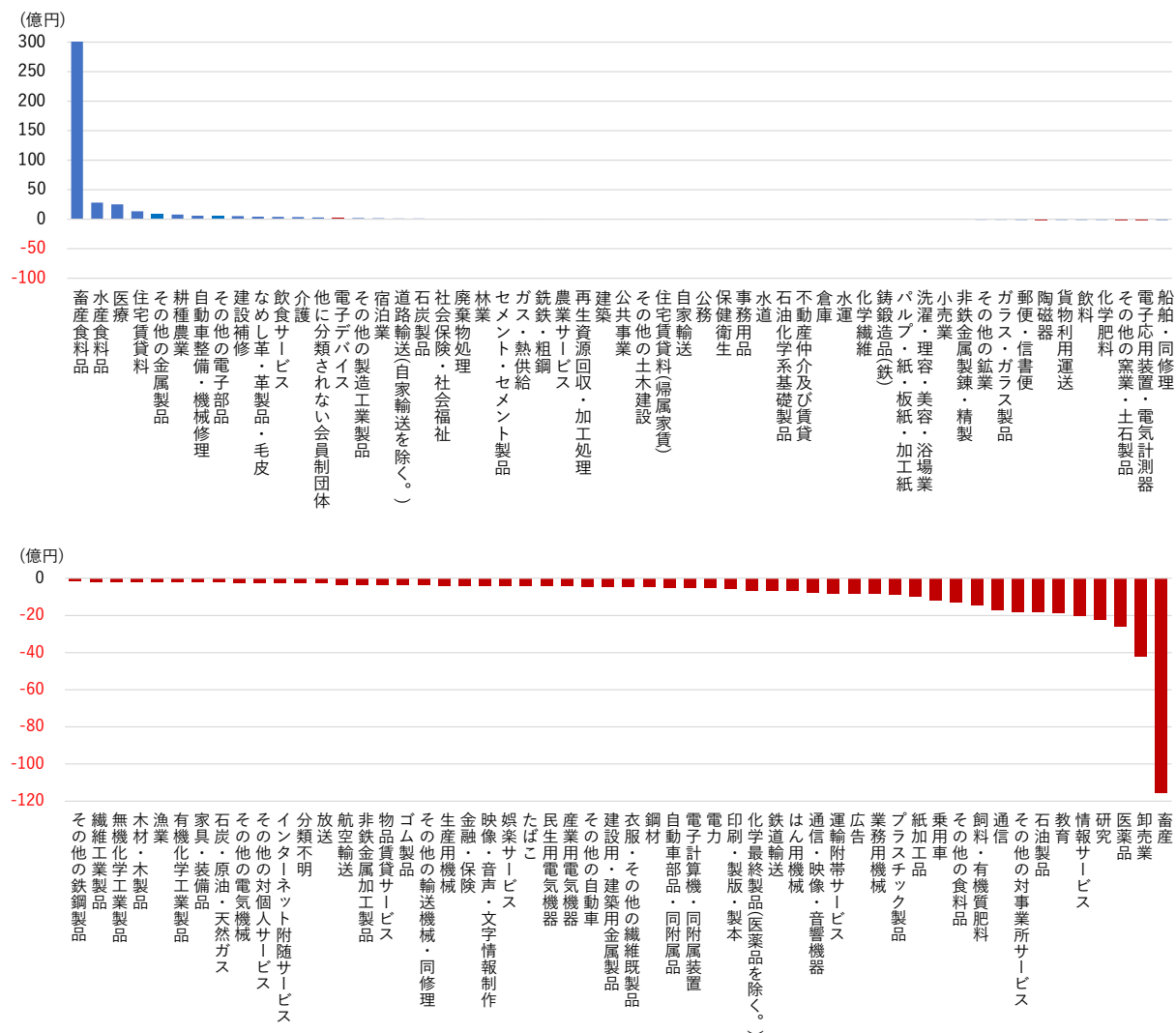
順位	109部門	従業者数	構成比
30位	自動車整備・機械修理	40	0.5%
31位	衣服・その他の繊維既製品	37	0.4%
32位	農業サービス	37	0.4%
33位	郵便・信書便	37	0.4%
34位	飲料	34	0.4%
35位	木材・木製品	33	0.4%
36位	水運	33	0.4%
37位	保健衛生	32	0.4%
38位	セメント・セメント製品	19	0.2%
39位	倉庫	19	0.2%
40位	ガス・熱供給	15	0.2%
41位	物品賃貸サービス	13	0.2%
42位	建設用・建築用金属製品	11	0.1%
43位	水道	11	0.1%
44位	鉄道輸送	11	0.1%
45位	林業	8	0.1%
46位	自動車部品・同附属品	7	0.1%
47位	家具・装備品	6	0.1%
48位	船舶・同修理	6	0.1%
49位	電力	6	0.1%
50位	印刷・製版・製本	5	0.1%
51位	飼料・有機質肥料(別掲を除く。)	3	0.0%
52位	なめし革・革製品・毛皮	3	0.0%
53位	運輸附帯サービス	3	0.0%
54位	繊維工業製品	2	0.0%
55位	その他の鉱業	1	0.0%
56位	インターネット附随サー	1	0.0%
57位	映像・音声・文字情報制	1	0.0%
	計	8,442	100.0%

(資料) 令和3年経済センサス-活動調査、平成26年、令和元年経済センサス-基礎調査より作成

（２）基盤産業

基盤産業（域外からマネーを獲得する産業）として、純移輸出額の大きい部門をみると「畜産食料品製造業」が301億円で域外から稼ぐ額の69.7%を占め、次いで「水産食料品製造業」（28.4億円、6.6%）、「医療」（25.4億円、5.9%）等が上位となっている。

〔産業部門別純移輸出額〕（単位：億円）



順位	109部門	純移輸出額	＋の計の 構成比
1位	畜産食料品	301.0	69.7%
2位	水産食料品	28.4	6.6%
3位	医療	25.4	5.9%
4位	住宅賃貸料	13.6	3.2%
5位	その他の金属製品	9.9	2.3%
6位	耕種農業	8.0	1.8%
7位	自動車整備・機械修理	6.1	1.4%
8位	その他の電子部品	5.9	1.4%
9位	建設補修	5.3	1.2%
10位	なめし革・革製品・毛皮	4.3	1.0%
11位	飲食サービス	4.2	1.0%
12位	介護	3.7	0.8%
13位	他に分類されない会員制団体	3.1	0.7%
14位	電子デバイス	3.0	0.7%
15位	その他の製造工業製品	2.0	0.5%
16位	宿泊業	1.7	0.4%
17位	道路輸送(自家輸送を除く。)	1.5	0.3%
18位	石炭製品	1.4	0.3%
19位	社会保険・社会福祉	1.2	0.3%
20位	廃棄物処理	0.8	0.2%
21位	林業	0.8	0.2%
22位	セメント・セメント製品	0.3	0.1%
23位	ガス・熱供給	0.3	0.1%
24位	鉄鉄・粗鋼	0.0	0.0%
25位	農業サービス	0.0	0.0%
26位	再生資源回収・加工処理	0.0	0.0%
27位	建築	0.0	0.0%
28位	公共事業	0.0	0.0%
29位	その他の土木建設	0.0	0.0%
30位	住宅賃貸料(帰属家賃)	0.0	0.0%
31位	自家輸送	0.0	0.0%
32位	公務	0.0	0.0%
33位	保健衛生	0.0	0.0%
34位	事務用品	0.0	0.0%
35位	水道	-0.0	
36位	石油化学系基礎製品	-0.0	
37位	不動産仲介及び賃貸	-0.0	

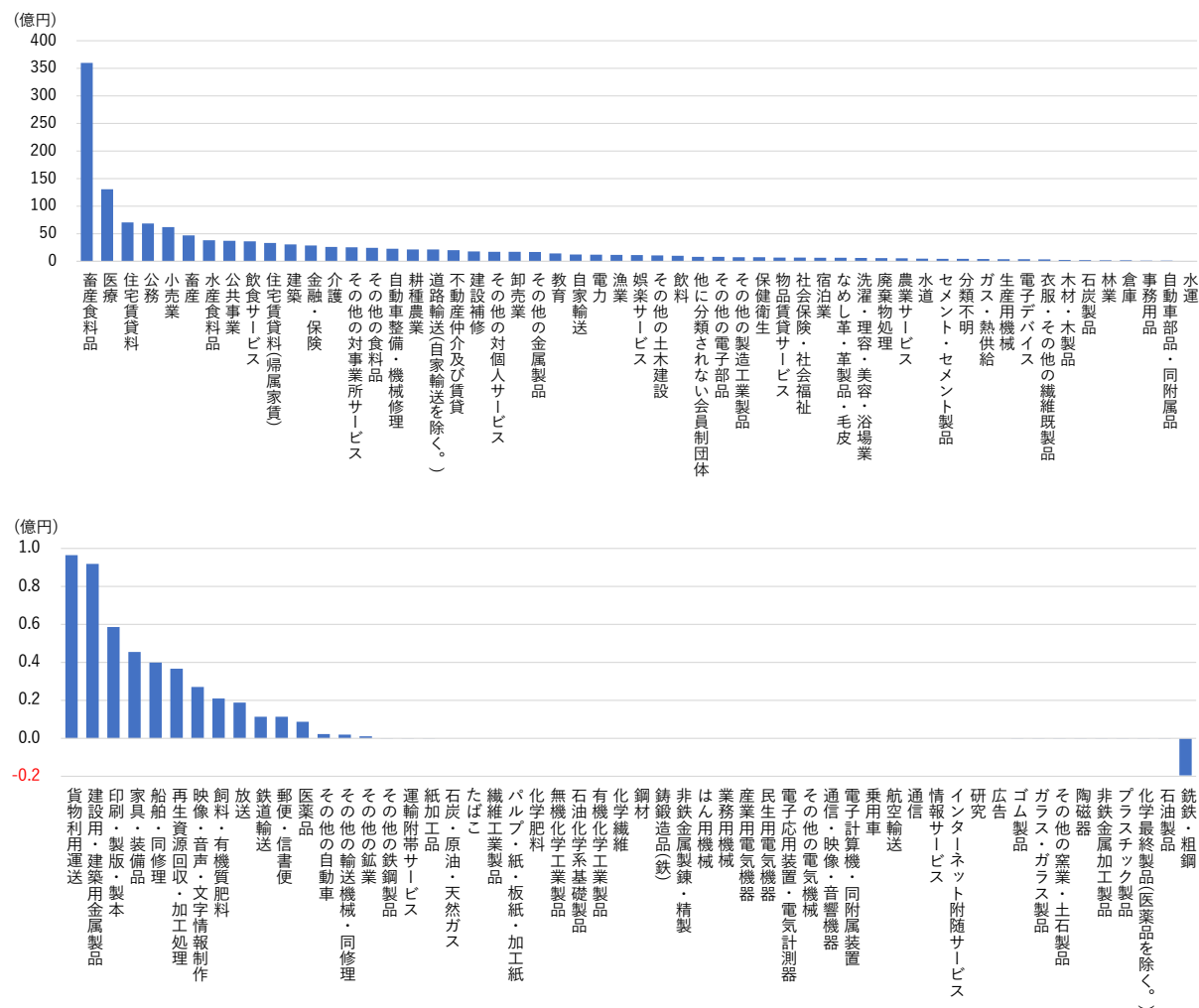
順位	109部門	純移輸出額
38位	倉庫	-0.4
39位	水運	-0.4
40位	化学繊維	-0.4
41位	鑄鍛造品(鉄)	-0.4
42位	パルプ・紙・板紙・加工紙	-0.6
43位	洗濯・理容・美容・浴場業	-0.6
44位	小売業	-0.7
45位	非鉄金属製錬・精製	-0.7
46位	その他の鉱業	-0.9
47位	ガラス・ガラス製品	-1.0
48位	郵便・信書便	-1.1
49位	陶磁器	-1.1
50位	貨物利用運送	-1.1
51位	飲料	-1.2
52位	化学肥料	-1.2
53位	その他の窯業・土石製品	-1.4
54位	電子応用装置・電気計測器	-1.5
55位	船舶・同修理	-1.6
56位	その他の鉄鋼製品	-1.6
57位	繊維工業製品	-1.7
58位	無機化学工業製品	-1.8
59位	木材・木製品	-2.0
60位	漁業	-2.1
61位	有機化学工業製品	-2.1
62位	家具・装備品	-2.1
63位	石炭・原油・天然ガス	-2.2
64位	その他の電気機械	-2.2
65位	その他の対個人サービス	-2.3
66位	インターネット附随サービス	-2.4
67位	分類不明	-2.4
68位	放送	-2.5
69位	航空輸送	-3.3
70位	非鉄金属加工製品	-3.3
71位	物品賃貸サービス	-3.4
72位	ゴム製品	-3.4
73位	その他の輸送機械・同修理	-3.7
74位	生産用機械	-3.7

順位	109部門	純移輸出額
75位	金融・保険	-3.7
76位	映像・音声・文字情報制作	-3.9
77位	娯楽サービス	-4.1
78位	たばこ	-4.1
79位	民生用電気機器	-4.1
80位	産業用電気機器	-4.2
81位	その他の自動車	-4.4
82位	建設用・建築用金属製品	-4.5
83位	衣服・その他の繊維既製品	-4.7
84位	鋼材	-4.7
85位	自動車部品・同附属品	-5.1
86位	電子計算機・同附属装置	-5.2
87位	電力	-5.3
88位	印刷・製版・製本	-5.7
89位	化学最終製品(医薬品を除く。)	-6.4
90位	鉄道輸送	-6.4
91位	はん用機械	-6.4
92位	通信・映像・音響機器	-7.7
93位	運輸附帯サービス	-8.0
94位	広告	-8.3
95位	業務用機械	-8.4
96位	プラスチック製品	-8.7
97位	紙加工品	-9.7
98位	乗用車	-12.0
99位	その他の食料品	-13.0
100位	飼料・有機質肥料	-14.6
101位	通信	-17.2
102位	その他の対事業所サービス	-17.8
103位	石油製品	-18.0
104位	教育	-18.7
105位	情報サービス	-20.0
106位	研究	-22.1
107位	医薬品	-25.9
108位	卸売業	-42.0
109位	畜産	-115.3
	計	-102.7

3) 基幹産業

基幹産業（地域に所得を創出する産業）として、市内生産額の大きい部門をみると「畜産食料品製造業」が360.1億円（25.7%）、「医療」（131.1億円、9.4%）、「住宅賃貸料」（70.8億円、5.1%）等が上位となっている。

〔産業部門別市内生産額〕（単位：億円）



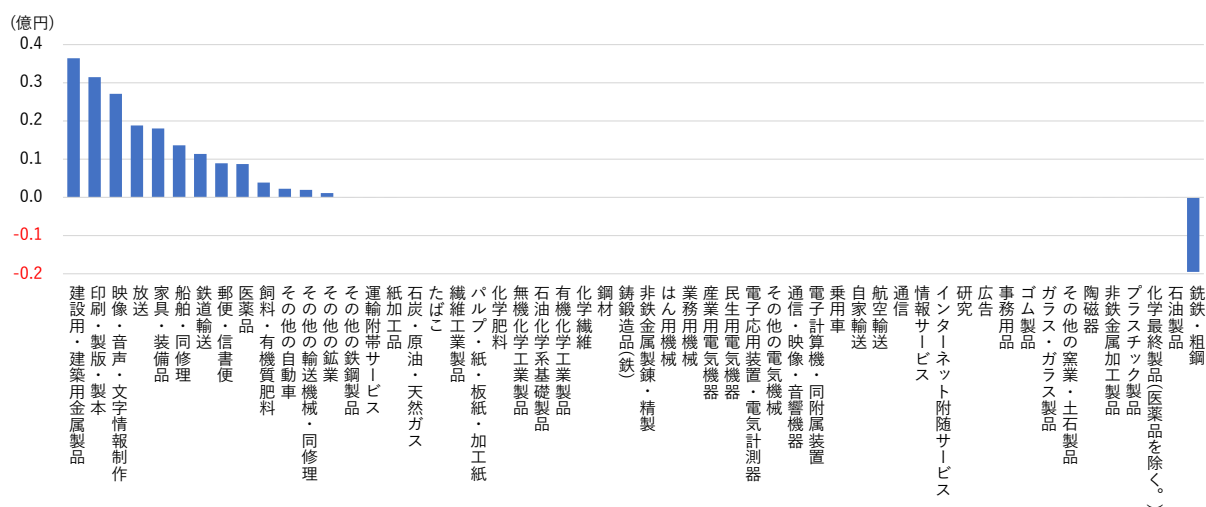
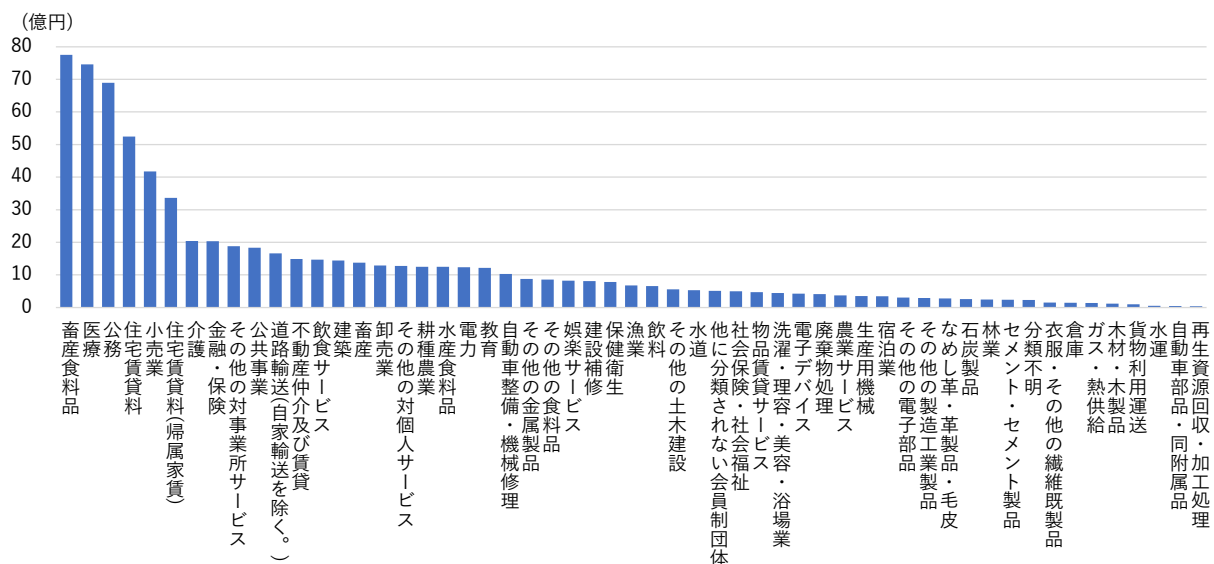
順位	109部門	市内 生産額	構成比
1位	畜産食料品	360.1	25.7%
2位	医療	131.1	9.4%
3位	住宅賃貸料	70.8	5.1%
4位	公務	68.9	4.9%
5位	小売業	62.5	4.5%
6位	畜産	47.4	3.4%
7位	水産食料品	38.5	2.7%
8位	公共事業	37.5	2.7%
9位	飲食サービス	36.5	2.6%
10位	住宅賃貸料(帰属家賃)	33.6	2.4%
11位	建築	31.2	2.2%
12位	金融・保険	29.1	2.1%
13位	介護	26.4	1.9%
14位	その他の対事業所サービス	25.7	1.8%
15位	その他の食料品	25.0	1.8%
16位	自動車整備・機械修理	23.2	1.7%
17位	耕種農業	22.1	1.6%
18位	道路輸送(自家輸送を除く。)	22.0	1.6%
19位	不動産仲介及び賃貸	20.5	1.5%
20位	建設補修	18.2	1.3%
21位	その他の対個人サービス	17.7	1.3%
22位	卸売業	17.7	1.3%
23位	その他の金属製品	17.3	1.2%
24位	教育	14.8	1.1%
25位	自家輸送	12.7	0.9%
26位	電力	12.4	0.9%
27位	漁業	12.0	0.9%
28位	娯楽サービス	11.7	0.8%
29位	その他の土木建設	11.0	0.8%
30位	飲料	10.5	0.7%
31位	他に分類されない会員制団体	8.5	0.6%
32位	その他の電子部品	8.4	0.6%
33位	その他の製造工業製品	8.0	0.6%
34位	保健衛生	7.8	0.6%
35位	物品賃貸サービス	7.2	0.5%
36位	社会保険・社会福祉	7.1	0.5%
37位	宿泊業	7.0	0.5%

順位	109部門	市内 生産額	構成比
38位	なめし革・革製品・毛皮	6.9	0.5%
39位	洗濯・理容・美容・浴場業	6.5	0.5%
40位	廃棄物処理	6.2	0.4%
41位	農業サービス	5.9	0.4%
42位	水道	5.3	0.4%
43位	セメント・セメント製品	5.0	0.4%
44位	分類不明	5.0	0.4%
45位	ガス・熱供給	4.4	0.3%
46位	生産用機械	4.3	0.3%
47位	電子デバイス	4.3	0.3%
48位	衣服・その他の繊維既製品	4.1	0.3%
49位	木材・木製品	2.9	0.2%
50位	石炭製品	2.6	0.2%
51位	林業	2.5	0.2%
52位	倉庫	2.3	0.2%
53位	事務用品	1.7	0.1%
54位	自動車部品・同附属品	1.6	0.1%
55位	水運	1.1	0.1%
56位	貨物利用運送	1.0	0.1%
57位	建設用・建築用金属製品	0.9	0.1%
58位	印刷・製版・製本	0.6	0.0%
59位	家具・装備品	0.5	0.0%
60位	船舶・同修理	0.4	0.0%
61位	再生資源回収・加工処理	0.4	0.0%
62位	映像・音声・文字情報制作	0.3	0.0%
63位	飼料・有機質肥料	0.2	0.0%
64位	放送	0.2	0.0%
65位	鉄道輸送	0.1	0.0%
66位	郵便・信書便	0.1	0.0%
67位	医薬品	0.1	0.0%
68位	その他の自動車	0.0	0.0%
69位	その他の輸送機械・同修理	0.0	0.0%
70位	その他の鉱業	0.0	0.0%
71位	その他の鉄鋼製品	0.0	0.0%
72位	運輸附帯サービス	0.0	0.0%
73位	紙加工品	0.0	0.0%
74位	石炭・原油・天然ガス	0.0	0.0%

順位	109部門	市内 生産額	構成比
75位	たばこ	0.0	0.0%
76位	繊維工業製品	0.0	0.0%
77位	パルプ・紙・板紙・加工紙	0.0	0.0%
78位	化学肥料	0.0	0.0%
79位	無機化学工業製品	0.0	0.0%
80位	石油化学系基礎製品	0.0	0.0%
81位	有機化学工業製品	0.0	0.0%
82位	化学繊維	0.0	0.0%
83位	鋼材	0.0	0.0%
84位	鋳鍛造品(鉄)	0.0	0.0%
85位	非鉄金属製錬・精製	0.0	0.0%
86位	はん用機械	0.0	0.0%
87位	業務用機械	0.0	0.0%
88位	産業用電気機器	0.0	0.0%
89位	民生用電気機器	0.0	0.0%
90位	電子応用装置・電気計測器	0.0	0.0%
91位	その他の電気機械	0.0	0.0%
92位	通信・映像・音響機器	0.0	0.0%
93位	電子計算機・同附属装置	0.0	0.0%
94位	乗用車	0.0	0.0%
95位	航空輸送	0.0	0.0%
96位	通信	0.0	0.0%
97位	情報サービス	0.0	0.0%
98位	インターネット附随サービス	0.0	0.0%
99位	研究	0.0	0.0%
100位	広告	0.0	0.0%
101位	ゴム製品	-0.0	0.0%
102位	ガラス・ガラス製品	-0.0	0.0%
103位	その他の窯業・土石製品	-0.0	0.0%
104位	陶磁器	-0.0	0.0%
105位	非鉄金属加工製品	-0.0	0.0%
106位	プラスチック製品	-0.0	0.0%
107位	化学最終製品(医薬品を除く。)	-0.0	0.0%
108位	石油製品	-0.0	0.0%
109位	鋳鉄・粗鋼	-0.2	0.0%
	計	1,399.1	100.0%

同様に、粗付加価値額の大きい部門をみると「畜産食料品製造業」が 77.5 億円 (10.8%)、「医療」(74.6 億円、10.4%)、「公務」(68.9 億円、9.6%) 等が上位となっている

〔産業部門別粗付加価値額〕(単位：億円)



順位	109部門	粗付加 価値額	構成比
1位	畜産食料品	77.5	10.8%
2位	医療	74.6	10.4%
3位	公務	68.9	9.6%
4位	住宅賃貸料	52.5	7.3%
5位	小売業	41.7	5.8%
6位	住宅賃貸料(帰属家賃)	33.6	4.7%
7位	介護	20.4	2.8%
8位	金融・保険	20.3	2.8%
9位	その他の対事業所サービス	18.8	2.6%
10位	公共事業	18.4	2.6%
11位	道路輸送(自家輸送を除く。)	16.6	2.3%
12位	不動産仲介及び賃貸	14.9	2.1%
13位	飲食サービス	14.7	2.0%
14位	建築	14.4	2.0%
15位	畜産	13.8	1.9%
16位	卸売業	12.9	1.8%
17位	その他の対個人サービス	12.7	1.8%
18位	耕種農業	12.5	1.7%
19位	水産食料品	12.5	1.7%
20位	電力	12.4	1.7%
21位	教育	12.2	1.7%
22位	自動車整備・機械修理	10.3	1.4%
23位	その他の金属製品	8.7	1.2%
24位	その他の食料品	8.5	1.2%
25位	娯楽サービス	8.2	1.1%
26位	建設補修	8.1	1.1%
27位	保健衛生	7.8	1.1%
28位	漁業	6.8	0.9%
29位	飲料	6.6	0.9%
30位	その他の土木建設	5.6	0.8%
31位	水道	5.3	0.7%
32位	他に分類されない会員制団体	5.1	0.7%
33位	社会保険・社会福祉	5.0	0.7%
34位	物品賃貸サービス	4.7	0.7%
35位	洗濯・理容・美容・浴場業	4.4	0.6%
36位	電子デバイス	4.3	0.6%
37位	廃棄物処理	4.1	0.6%

順位	109部門	粗付加 価値額	構成比
38位	農業サービス	3.7	0.5%
39位	生産用機械	3.5	0.5%
40位	宿泊業	3.4	0.5%
41位	その他の電子部品	3.0	0.4%
42位	その他の製造工業製品	2.9	0.4%
43位	なめし革・革製品・毛皮	2.8	0.4%
44位	石炭製品	2.6	0.4%
45位	林業	2.5	0.3%
46位	セメント・セメント製品	2.4	0.3%
47位	分類不明	2.3	0.3%
48位	衣服・その他の繊維既製品	1.5	0.2%
49位	倉庫	1.5	0.2%
50位	ガス・熱供給	1.4	0.2%
51位	木材・木製品	1.2	0.2%
52位	貨物利用運送	1.0	0.1%
53位	水運	0.5	0.1%
54位	自動車部品・同附属品	0.4	0.1%
55位	再生資源回収・加工処理	0.4	0.1%
56位	建設用・建築用金属製品	0.4	0.1%
57位	印刷・製版・製本	0.3	0.0%
58位	映像・音声・文字情報制作	0.3	0.0%
59位	放送	0.2	0.0%
60位	家具・装備品	0.2	0.0%
61位	船舶・同修理	0.1	0.0%
62位	鉄道輸送	0.1	0.0%
63位	郵便・信書便	0.1	0.0%
64位	医薬品	0.1	0.0%
65位	飼料・有機質肥料	0.0	0.0%
66位	その他の自動車	0.0	0.0%
67位	その他の輸送機械・同修理	0.0	0.0%
68位	その他の鉱業	0.0	0.0%
69位	その他の鉄鋼製品	0.0	0.0%
70位	運輸附帯サービス	0.0	0.0%
71位	紙加工品	0.0	0.0%
72位	石炭・原油・天然ガス	0.0	0.0%
73位	たばこ	0.0	0.0%
74位	繊維工業製品	0.0	0.0%

順位	109部門	粗付加 価値額	構成比
75位	パルプ・紙・板紙・加工紙	0.0	0.0%
76位	化学肥料	0.0	0.0%
77位	無機化学工業製品	0.0	0.0%
78位	石油化学系基礎製品	0.0	0.0%
79位	有機化学工業製品	0.0	0.0%
80位	化学繊維	0.0	0.0%
81位	鋼材	0.0	0.0%
82位	鋳鍛造品(鉄)	0.0	0.0%
83位	非鉄金属製錬・精製	0.0	0.0%
84位	はん用機械	0.0	0.0%
85位	業務用機械	0.0	0.0%
86位	産業用電気機器	0.0	0.0%
87位	民生用電気機器	0.0	0.0%
88位	電子応用装置・電気計測器	0.0	0.0%
89位	その他の電気機械	0.0	0.0%
90位	通信・映像・音響機器	0.0	0.0%
91位	電子計算機・同附属装置	0.0	0.0%
92位	乗用車	0.0	0.0%
93位	自家輸送	0.0	0.0%
94位	航空輸送	0.0	0.0%
95位	通信	0.0	0.0%
96位	情報サービス	0.0	0.0%
97位	インターネット附随サービス	0.0	0.0%
98位	研究	0.0	0.0%
99位	広告	0.0	0.0%
100位	事務用品	0.0	0.0%
101位	ゴム製品	-0.0	0.0%
102位	ガラス・ガラス製品	-0.0	0.0%
103位	その他の窯業・土石製品	-0.0	0.0%
104位	陶磁器	-0.0	0.0%
105位	非鉄金属加工製品	-0.0	0.0%
106位	プラスチック製品	-0.0	0.0%
107位	化学最終製品(医薬品を除く。)	-0.0	0.0%
108位	石油製品	-0.0	0.0%
109位	鋳鉄・粗鋼	-0.2	0.0%
	計	718.5	100.0%